

～国民に一番身近な行政窓口として～

法務局 地方法務局

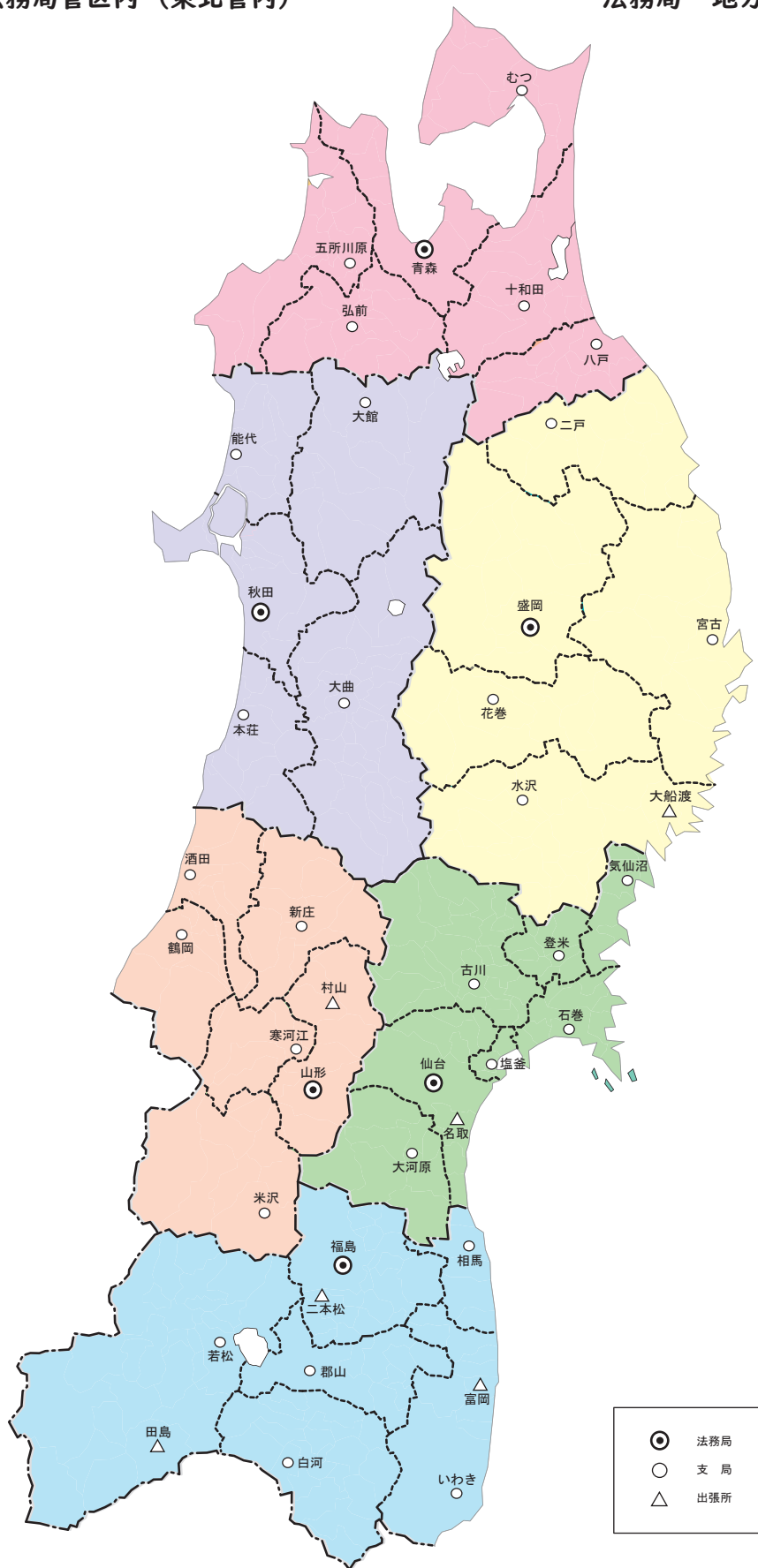
仙台法務局管区内（東北管内）



不動産登記推進
イメージキャラクター
「トウキツネ」

仙台法務局管区内（東北管内）

法務局・地方法務局所在図





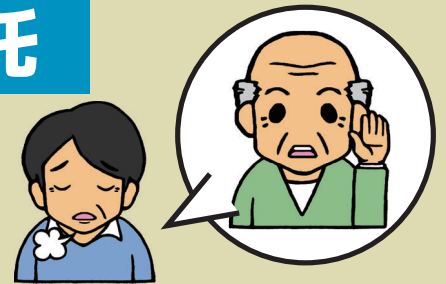
国民一人一人の生涯をトータルサポートする

登記

土地・建物や会社などの登記事項について、審査・判断の上、登記情報として登録し、国民に公示することで、取引の安全と円滑を図っています。



供託



家賃の供託や選挙に立候補するための供託など、国民の権利保全や紛争予防等のための役割を果たしています。

戸籍

戸籍は、人が生まれてから死亡するまでの親族関係を登録し公にする、国民にとって欠かすことができない制度です。

法務局は、これら戸籍事務が正しく処理されるよう市町村に対し助言・指示等を行っています。



訟務

国の利害に関係のある争訟について、国の代理人として訴訟活動を行っています。また、法律问题について、行政庁からの照会に応じて法律見解を述べたり助言を行っています。



国籍

国籍は、その人がどこの国の国民であるかを示す資格をいいます。

法務局は、日本国籍の取得・喪失、外国人の帰化や国籍取得などの事務を取り扱っています。



人権



人権イメージキャラクター
人KENあゆみちゃん 人KENまもる君

国民の人権を擁護するために、相談・調査・救済・啓発等の活動を行って、全ての人々の人権が尊重される平和で豊かな社会の実現を目指しています。

先輩職員からの message

3年目

仙台法務局民事行政部 不動産登記部門

吉田 菜那

- 現在の仕事の内容は？

私は、土地や建物などの不動産を「登記」という形で記録する仕事をしています。不動産登記部門には、所有権の移転の登記申請等を扱う権利係、土地の分筆の登記や建物の表題の登記等を扱う表示係、法務局内の別の課と連携したり、お客様の電話等に対応する総務係があります。また、地図を作成したり、土地の境界（筆界）を特定するなど、様々な仕事があります。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

法律や実務について知識を習得することで、初めは理解できなかったことが理解できるようになり、自分の力で事件を処理できるようになったときに経験が身に付いていることを実感します。また、不動産登記部門には窓口業務があるため、お客様に説明ができたとき、また満足していただけたときにやりがいを感じ、日々の励みになります。

- 職場の雰囲気は？

仕事をしていて分からないことがあったときや困ったときには、先輩や上司に気軽に聞くことができる明るい雰囲気の職場です。職場研修もあり、必要な知識を学ぶ機会も多くあります。分からないを分かるに変えて着実にレベルアップをすることができます。

また、休暇が取得しやすいため、メリハリをつけて仕事とプライベートを両立させることができます。



1年目

仙台法務局民事行政部 法人登記部門

佐藤 大輔

先輩職員からの message

- 現在の仕事の内容は？

法人登記部門では、会社や法人に関する設立、役員変更といった事項を登記簿に記録し公示することで、会社等の信用を維持し、取引の安全と円滑を図る役割を担っています。

法人登記の仕事は大きく分けて、「受付」・「調査」・「記入」・「校合」という、4つの処理工程で構成されており、私は現在、申請された事項を登記簿に「記入」する業務を主に担当しています。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

私の担当している記入業務は、法人登記の仕事の中でも初歩的な業務ではありますが、単純な入力作業というわけではなく、記入する事項一つひとつに根拠があり、また、記入方法についても、工夫し、より効率的な方法を考えながら行うことで、迅速な事務処理につながったときにやりがいを感じています。

また、日々の業務を通じて知識や経験を重ねていくなかで、できなかったことが自分の力で自信を持ってできるようになるときに、やりがいを感じます。

- 職場の雰囲気は？

申請される内容には、事例があまりないものや難解なものも少なくないため、その度に職員同士で相談しながら業務を行っており、一体感のある職場であると感じています。

また、冗談や笑い声が飛び交う温かい雰囲気の職場であるため、分からないことは遠慮せずに質問することができるので、安心して働くことができ、積極的に知識の習得に励むことのできる職場だと思います。



先輩職員からの message

4年目 福島地方法務局 供託課 鈴木 流亜



- 現在の仕事の内容は？

私は、供託課で、供託事務と自筆証書遺言書保管の事務を担当しています。

供託事務では、供託の申請と供託物の払渡請求の受付や、供託の相談に来られた方の対応など、主に窓口を担当しています。

自筆証書遺言書保管制度は、令和2年7月から始まった制度で、窓口での対応のほか、広報や制度の説明会講師も担当しています。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

供託事務と遺言書保管事務は、ともに専門的な知識が必要となる業務ですが、日々自分で調べたり、上司に相談したりしながら、自分でできることが増えていくと、成長を実感できます。

また、相談に来られたお客様の心配事などを解決し、感謝の言葉をいただいたときは、とてもやりがいを感じます。

- 職場の雰囲気は？

分からないことや困っていることを相談すると、一緒に考えたり、意見を出してくれたり、優しく温かい職場です。

また、供託課は隣接する戸籍課と相互に応援しながら業務を行っているため、課の枠を超えてコミュニケーションをとることができ、よい刺激を受けながら業務を行えています。

4年目 山形地方法務局 米沢支局総務課 小山 美希

先輩職員からの message

- 現在の仕事の内容は？

支局総務課の係員として、主に会計と供託の事務を担当し、庶務・戸籍・人権などの事務についても上司の指導のもと取り組んでいます。会計事務については主に支局で使用する消耗品の管理、郵便の受領や発送、庁舎維持管理などを行っています。供託事務については、供託事件の処理やお客様からの供託に関する相談対応などを行っています。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

支局の総務課では、幅広い業務を取り扱っているため、多様な知識が求められます。最初は分からなかった手続や事務処理について、上司の指導や自己研さんにより知識を習得し、自分一人で行えるようになったときや、難しい照会について上司に相談しながら解決し、それがお客様の役に立った際にはとてもやりがいを感じます。

- 職場の雰囲気は？

とても温かい雰囲気の職場です。業務で分からないことを上司や先輩に質問をすると優しく教えていただいたり、悩んでいる時も声を掛けていただけます。

また、職場の中で忙しい職員がいると、その他の職員がフォローするなど、相互支援の意識が高く働きやすい職場です。若い職員も仲が良く、身近な先輩職員に相談しやすいです。また、休暇も取りやすく、プライベートを充実させることができます。



先輩職員からの message

3年目 盛岡地方法務局 訟務部門

日高 彩美

- 現在の仕事の内容は？

国の指定代理人として、国の利害に関係のある争訟について、裁判所に対して申立てや主張・立証などを行う事務を取り扱っています。具体的には、裁判所に提出する書面の作成、行政庁との打合せ、法廷対応などの訴訟活動を行います。さらに、具体的に法的紛争が生じる前であっても、行政機関からの照会に対して法的な支援を行う、予防司法支援制度も取り扱っています。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

分からないことばかりで毎日が新鮮な学びの場ではありますが、初めは分からなかったことやできなかったことが少しずつ分かるようになっていたり、任せていただける仕事の幅が広がったりするときにやりがいを感じています。

また、法務局が所掌している業務の幅は広く、人事異動によって様々な分野の知識を得られることも魅力だと思います。

- 職場の雰囲気は？

分からないことや困ったことがあって、上司に質問や相談したときには、手を止めて丁寧に教えてくださいますし、コミュニケーションが活発で、温かい方が多く、風通しのよい職場だと感じています。

また、在宅勤務の推進や休暇が取得しやすい雰囲気作りがされており、仕事とプライベートをどちらも充実させることができる職場だと思います。



4年目 秋田地方法務局 人権擁護課

相澤 清佳

先輩職員からの message

- 現在の仕事の内容は？

私が勤務する人権擁護課では、人権意識を高めるための啓発活動や人権相談を行っています。また、相談内容に人権侵犯の疑いがあれば、調査・救済活動も行っています。

これらの活動は、法務大臣から委嘱された人権擁護委員の方々とは協力して行っています。私は、人権擁護委員の方々への活動経費の支給や法務大臣への推薦・委嘱手続などを主に担当しています。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

人権擁護課では、人権相談や調査・救済活動についての話合いが頻繁に行われており、経験の浅い私でも自分の意見を自由に発言できます。自分で調べたことが課の方針になり、相談者の助けになったときや、人権相談や人権啓発活動を真摯に取り組んでいる、人権擁護委員の方々への活動費の支給などのサポートを円滑にできたときにやりがいを感じます。

- 職場の雰囲気は？

人権擁護課の職員は少人数ですが、人権擁護委員の方々を含めると大所帯で、いつもとてもにぎやかです。上司や先輩は、私が業務で分からないことがあるときは、手を止めて親身になって話を聞き、経験の浅い私にもアドバイスをしていただけました。人権擁護課は、とても温かい職場です。



先輩職員からの message

4年目

青森地方法務局
戸籍課

石岡 学歩

- 現在の仕事の内容は？

私は現在、戸籍課に所属しており、主に市町村の戸籍事務担当者からの戸籍事務に関する照会への対応や、研修などを通して市町村の担当者に助言を行うほか、無戸籍者の解消に向けた取り組みを行っています。

また、後見登記に関する証明書の発行を担当しており、窓口ではお客様の対応も行っていきます。

- 仕事でやりがいを感じるのはどんなとき？

市町村の戸籍事務担当者から、難しい内容の照会があった場合でも、関係する法律先例や参考文献を確認しながら、適切な回答ができた時にやりがいを感じます。法律的な考え方について調べる力が身に付きますし、何より自分自身がとても勉強になります。

また、日々の窓口業務を通して、お客様から感謝の言葉を頂いた時にも、やりがいを感じています。

- 職場の雰囲気は？

仕事をする上では、専門的な知識が求められ、経験の浅い自分には分からないことがたくさんありますが、疑問に思ったことを上司や先輩に相談しやすい職場環境です。難しい内容の照会があった場合でも、上司や先輩職員も一緒に考えてアドバイスをしていただけますので、一人で抱え込むことなく安心して業務に取り組むことができます。



6年目

仙台法務局

職員課人事係員

渡部 千尋

先輩職員からの message

- 現在の仕事の内容は？

私の所属する職員課は、採用に関わる事務、人事管理、職員の研修、職員の給与、保険事務等、職員が働く上での環境を整備する業務を担っています。私はまだ採用6年目ですが、新規採用事務では、業務説明会等を中心となって企画し、法務局の魅力を多くの公務員を志望される皆さんに発信できるよう工夫しています。

- 職場の雰囲気は？

業務を行う中で、難しい問題が生じた際には、上司や先輩と一緒に解決策を考えていただいたり、係内や課内の職員全員で議論をしながら業務を進める場面があったりと、それぞれが自分の仕事だけではなく、周りのことも考えられる温かさや一体感のある職場です。また、人と接することが好きな方が多いので、どの職場でも上司や周囲の職員が気さくに話しかけてくれたりと、コミュニケーションも活発です。

- メッセージ

法務局は、人々の生活に寄り添った幅広い業務を行っています。最近では、所有者不明土地問題への対応などの時代のニーズに合わせた新規施策が毎年のように開始され、国民の皆様役に役立つ業務に携わっているというやりがいを感じることができます。

また、法務局は、ワークライフバランスの推進にも力を入れており、有給休暇、育児休暇等の各種休暇が取得しやすい雰囲気、仕事だけでなくプライベートも充実させることができます。

皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしています。



01 法務局を**志望**した理由を簡単に教えてください。

- ▶学生のときに学んだ法律の知識をいかせると思ったから。
- ▶国民の生活の基盤を支える仕事に携わりたかったため。
- ▶国の機関ながら、国民と、身近な業務ができると感じたから。
- ▶国の代理人として法廷に立つことがすごいと感じたから。
- ▶不動産登記の実地調査の測量に興味があったため。
- ▶どの仕事も専門性が高く、カッコいいイメージがあったから。
- ▶ワークライフバランスが充実できそうだから。
- ▶説明会で法務局の人事係長が熱く法務局の魅力を語ってくれたから。
- ▶「法務局」という名前がかっこいいから。
- ▶建物が立派だったから。

05 法務局に入って**良かった**ですか？ それはどうしてですか？

▶職場の雰囲気自分が合っていると思うから。
▶お客様から感謝の言葉を言われたときに、とても嬉しかったから。▶法律を解釈する力とお客様に対する接し方が業務を通じて身についたため。▶周囲のサポートもあり、集中して仕事が

— 大変良かった

できるから。▶ワークライフバランスが高い次元で実現できています。▶「法務局で働いているってことは登記が分かるんだね。」と周囲の人たちから尊敬されるので得意気になれます。

▶専門的な知識や実生活で役に立つ知識を学べるから。▶同期も先輩も、みんな素敵な人ばかりだから。▶定時に帰れることが多い。▶同期に恵

— 良かった

まれ、仕事も今のところ問題なくできているため。▶良い人ばかりの風通しの良い職場で仕事や勉強に集中できるため。

— まだ分からない等

02 職場の**雰囲気**はどんな感じですか？

▶皆さん優しくアットホームな感じで、平和な雰囲気です。▶相談しやすい職場です。とても風通しの良い職場です。▶働きやすく、休暇も取得しやすいです。▶思ったより、議論が活発で、活気がある。▶自分の家にいるような感じかな。▶話しやすい人、おもしろい人が多いです。不思議な人もいます。▶適度に明るく、適度に真面目な人が多い。全体的に雰囲気は明るい。

03 法務局に入って身についた**力**はなんだと思いますか？

▶人との対話力やコミュニケーション能力▶スケジュール管理能力（段取り力）▶マルチタスク（異なる複数の事柄を同時並行で処理する能力）▶説得力？自分の考えを論理的に説明する力▶国民を第一に考える力▶法解釈する力。様々な場面でのマナー▶即寝る力。睡眠力



06 法務局に入っていないならば**何**をしていたと思いますか？

▶他の国の官署や地方自治体に勤めていたと思います。(多数)▶ケーキ屋さんになっていたかも。▶パン屋▶小説家▶正直想像が付きません。▶再受験かな。採用されるまで何度もチャレンジしていたと思います。

07 **将来** どのような法務局職員になりたいですか？

▶理論的に物事を考え、要領良く仕事をこなす職員▶物事を多角的に捉えることができる柔軟な職員▶後輩に慕われる職員▶初心を忘れず、周りから頼られる職員になりたいです。▶制度の仕組みを万人に分かりやすく伝えられるような職員▶仕事も私生活も充実しているメリハリのある職員▶全ての人に寄り添え、今と変わらないぐらい元気な職員になりたい。▶なんでも屋▶法務局の支局長？

04 法務局に入る前に**心配**していたことはありますか？その心配は改善されましたか？

▶どのような雰囲気の職場なのか気になっていましたが、とても雰囲気の良い職場だったので安心しました。▶法律の知識に自信がなかったのですが、研修も充実しており、何よりも上司や先輩が丁寧に教えてくださるため助かっています。▶お堅い職場かと思っていたが、実際は優しい人が多く、とても働きやすいです。▶朝起きられるか心配でしたが、3年たって慣れてきました。▶退職まで40年勤め上げられるか心配でしたが、なんとかやっていけそうです。

08 法務局を**漢字1字**で表すと何ですか？

1位:「人」(ダントツでした。)

2位:「法」3位「生」、「誠」
その他「支」、「堅」、「和」、「温」、「基」、「調」など

「人」・人と関わることが多い仕事だから。
・人が生まれてから亡くなるまでを支えている仕事のため
「生」・国民の生活に密接に関わる仕事だと思っています。
「誠」・誠実で真面目な職員が多い。

09 あなたの**マイブーム**はなんですか？

▶毎週の定時退庁日には、家までの道のりを公共交通機関を使わず歩いて帰る。▶ブルーベリーを食べること。▶一人カラオケ▶ワイン（味の違いは分かりません）▶貯金▶おしゃれなお皿集め▶ちょっとでも大人っぽく見えるような服を買うこと（笑）▶近所のパワースポット巡り▶フットサル、ドライブ、ロードバイク▶サラダチキン、グリーンスムージー▶映画鑑賞▶野球▶オムそば▶お気に入りのダンススタジオのダンス動画を見ること。

10 法務局に**興味**を抱いている方へ一言お願いします。

▶法務局は他の行政機関に比べ多様な業務があり、様々な分野の方と関わることが出来ます。見聞を広げることができ、自分自身の成長につなげることが出来ます。▶法律に強くなります！人権擁護、訟務、法人登記、不動産登記など様々な業務を経験できるのは、この職場だけです！ぜひ、法務局へ！！▶法務局ほど組織の今後、職員の今後を考えてくれる職場はないと思います。ぜひ、一緒に働きましょう。▶非常に働きやすい職場なので、迷っているならば是非とも法務局へ。▶業務を通じて法的思考が身につく、それがお客様役に立つ職場だと思います。▶活気があり風通しの良い職場です！ワークライフバランスも充実できます。▶一緒に作業着を着て仕事しよ☆▶法務局にはおもしろい人がたくさんいます。また、穏やかな人も多く、人間関係に悩まず働けます。▶比較的平均的な職場なので、仕事に興味があれば、楽しく働けると 생각합니다。

54%

39%

7%

採用に関する御質問(Q & A)

Q1

選考において、学歴（高校卒や大学卒、大学院卒）の違いがありますか？

法務局では、人物本位の採用を行っているため、採用において年齢、新卒・既卒、学歴、出身学部等は一切影響しません。

そのため、大学を卒業した職員の中には、法学部以外の様々な学部出身者が多数います。

Q2

新規採用職員に対する研修について教えてください。

新規採用職員に対する研修については、採用後、一年以内に、法務局職員としての心構え、業務を行う上での基本的な法律知識・技能を修得するための研修を行っています。

また、新規採用職員一人一人に先輩職員が指導官として配置され、日々の業務の指導を行っています。

その後も、各役職に応じた研修や、各業務に特化した研修など、適時適切な研修が受けられるよう、充実した研修制度が設けられています。

Q3

配属局はどのように決まりますか？

原則として、官庁訪問（採用面接）をした法務局又は地方法務局（東北管内（仙台、福島、山形、盛岡、秋田、青森））が配属局となります。

そのため、配属を希望する法務局又は地方法務局の官庁訪問に参加していただくこととなります。

Q4

異動（転勤）について教えてください。

基本的には同じ庁舎内の他部署への異動や県内での異動となり、異動の間隔は2～3年がほとんどです。また、本人の希望を考慮した上で、キャリアパスに応じて他県への異動や本省への転勤もあります。

国家公務員であるため、他県へ異動になる場合もありますが、新たな出会いや自分自身の成長につながることから、積極的に他県勤務を希望する職員もいます。

Q5

仕事と家庭の両立について教えてください。

ワークライフバランス推進のため、①毎週水曜日の「ノー残業デー」の呼び掛け、②「プラス2（ツー）休暇」（土日祝日等の休日の前後いずれかに年次休暇を2日設定）の年2回以上の取得、③年次休暇の年間15日以上取得等の取組を行っています。

また、仕事と育児の両立支援のため、次のような制度も用意されており、男女共に働きながら育児がしやすい環境が整備されています。

（各種制度）育児休業、育児短時間勤務、育児時間、育児参加のための休暇、配偶者出産休暇、子の看護休暇等

Q6

給与等について教えてください。

給与については、基本給のほか地域手当、通勤手当、住居手当、扶養手当等の各種手当が支給要件に応じて支給されます。

また、6月と12月には、勤勉手当・期末手当（いわゆるボーナス）が支給されます。

（参考）初任給・・・一般職試験（大卒程度）採用の場合は182,200円。一般職試験（高卒程度）の場合は150,600円

※採用までの経歴に応じ、初任給が加算されることもあります。

採用までの流れ・問合せ先

《採用までの流れ・問合せ先》

業務説明会や官庁訪問の日時、予約方法等は、各法務局又は地方法務局により異なりますので、詳細については、それぞれの局のホームページを御参照ください。

なお、仙台北法務局管内（東北6県）の各法務局又は地方法務局の採用に関する問合せ先は、以下のとおりです。

仙台北法務局

担当課；仙台北法務局職員課
郵便番号：980-8601
所在地：仙台北市青葉区春日町 7-25
電話番号：022-225-5697



福島地方法務局

担当課；福島地方法務局総務課
郵便番号：960-8021
所在地：福島市霞町 1-46
電話番号：024-534-1942



山形地方法務局

担当課；山形地方法務局総務課
郵便番号：990-0041
所在地：山形市緑町 1-5-48
電話番号：023-625-1690



盛岡地方法務局

担当課；盛岡地方法務局総務課
郵便番号：020-0045
所在地：盛岡市盛岡駅西通 1-9-15
電話番号：019-624-1142



秋田地方法務局

担当課；秋田地方法務局総務課
郵便番号：010-0951
所在地：秋田市山王 7-1-3
電話番号：018-862-6531



青森地方法務局

担当課；青森地方法務局総務課
郵便番号：030-8511
所在地：青森市長島 1-3-5
電話番号：017-776-9017



LEGAL AFFAIRS BUREAU



発行者

仙台法務局職員課

電話番号 022-225-5611 (代)

令和4年6月作成